

## [038] ICER Newsletter

<https://hdl.handle.net/2324/2232277>

---

出版情報 : ICER Newsletter. 38, pp.1-, 2019-04. Innovation Center for Educational Resource,  
Kyushu University

バージョン :

権利関係 :

九州大学附属図書館付設教材開発センターだより

# ICER Newsletter

セミナー参加報告

## 「高等教育における著作物の利用促進とそれを支援する体制」

3月18日にCLR※との共催により千葉大学アカデミック・リンク・センターにて開催されたセミナー「高等教育における著作物の利用促進とそれを支援する体制」に参加しました。授業で使う教材や授業の動画をアップロードする際、教材に第三者の図表などが含まれると著作権法に抵触することがあります。許諾を得るための手続きは教員にとって手間となることから、この手続きの簡素化が望まれていました。昨年5月18日に著作権法の一部を改正する法律が成立し、第35条等関係(教育機関における複製)では、著作物を含む教材のネットワークを介した送信が可能となりました。そのためには各教育機関が著作権者に一定額の補償金を支払う必要があり、本セミナーでは、補償金の徴収、分配を行う窓口としてSARTRAS(一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会)が文化庁に指定された旨の報告がありました。補償金の算定につきましては、同時開催された講演「英国の大学図書館における著作物の教育利用と支援」の中で事例報告があり、質疑応答の時間には活発な意見交換が行われました。教材開発センターはCLRの著作権法改正対応ワーキンググループの一員として、この制度化に携わっており、本学における更なるICT教材の利用促進を目指して活動しています。

※CLR(大学学習資源コンソーシアム):教育における電子的学習資源の製作および共有化を促進させる体制の構築と著作物の円滑な利用環境の整備を目的に2014年に設立

【芳賀 瑛 助教】

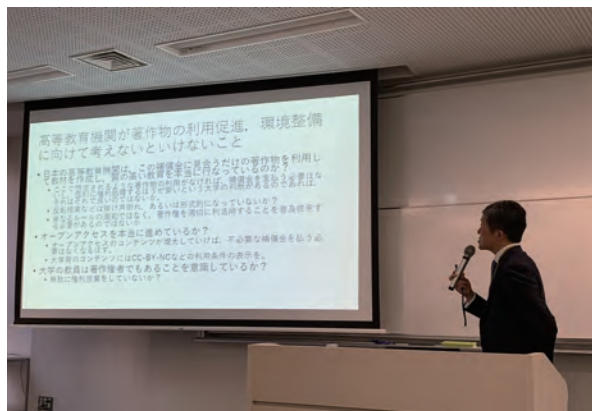


図1

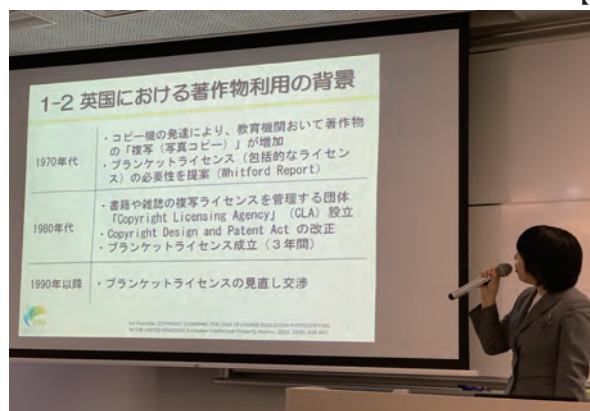


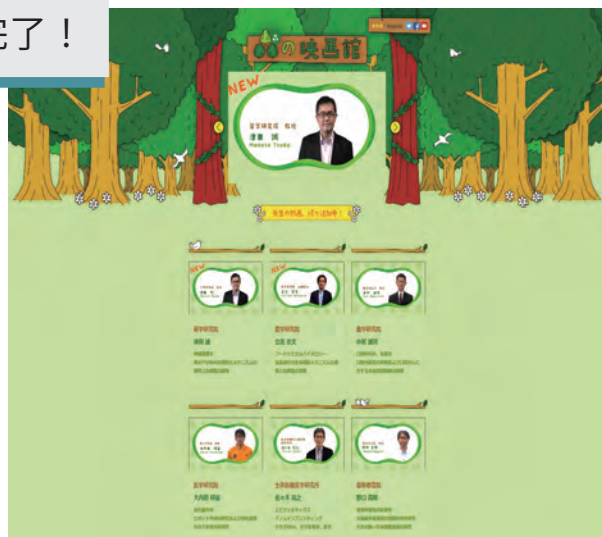
図2

## 「先生の森・動画版(森の映画館)」第一期制作完了!

九州大学のユニークで先端的な研究をしている先生方を動画でご紹介する代表的研究者紹介ビデオは、2017年より「先生の森・動画版(森の映画館)」で公開を続けてきましたが、この3月に第一期の先生方全ての動画撮影が完了しました。これまで26人の先生方にご協力を頂き、多岐に渡る研究領域をご紹介してきました。日本語字幕版と英語字幕版の2版を作成し、国内外に九州大学の先端の研究内容を配信し、高い視聴率を得ています。

2019年度も、九州大学の先生方を動画でご紹介する新しい取り組みが始まる予定です。乞うご期待下さい。

参考URL <http://rpv.icer.kyushu-u.ac.jp/> 【芳賀 瑛 助教】

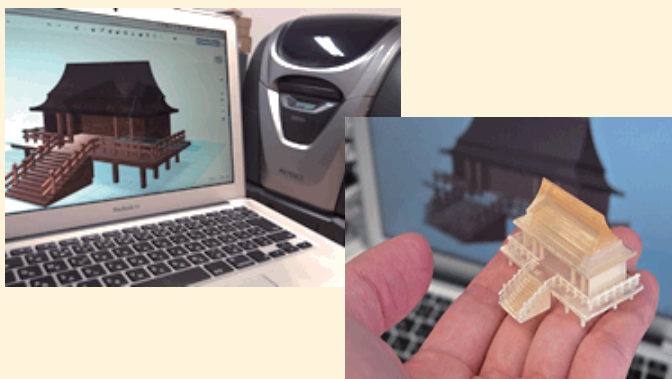


2D/3D 教材開発システムのご紹介～ Vol.4～

「3Dプリンター」

これは、3次元CGソフトウェアで作成した形状データや実物体から3Dスキャナで取得した形状データなどからその形状と同じ実モデルをABS樹脂などの材料で作成する装置です。考古学で発掘された貴重な有形資料のレプリカ作成や、都市工学で建物や橋梁の図面からサンプルモデルを作成するなどの活用が考えられます。297×210×200mm3の大きさまでのモデル作成が可能です。また、半透明の樹脂の場合、内部の構造を見ることが出来るモデルの作成も可能です。講義中に学生に閲覧させる目的でのモデル作成に限らず研究目的での利用も歓迎いたしますので、是非ご活用ください。

【再掲】



教材開発センターでは、下記の機材を貸し出しています。先生方の講義資料の作成や講義収録にお使い下さい。

360度VRカメラを用いた  
グループディスカッション  
評価システムの開発

本センターでは「数理・データサイエンスに関する教育・研究支援プログラム」の一環として、360度VRカメラを使用してグループディスカッション時の学習者のパフォーマンスを評価するシステムの開発を行っています。360度VRカメラから得られる映像を機械学習によって処理し、表情の推定や特徴的な動作、ワードの抽出結果を教員にフィードバックします。また、参加者の振り返り学習用の教材として、VRを用いたディスカッション省察システムの開発を現在検討しています。試作ではフリーのライブラリを使用していましたが、今後の評価システムの開発にあたっては、動画をはじめとする本学独自の自前のデータセット群を豊富に用意することができればと考えています。

今後の進展にご期待ください。



【芳賀 瑛 助教】

～教材開発支援機材システムの貸し出しについて～  
お問い合わせ、お申込みフォームはこちらから  
[http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/lectcast\\_use\\_apply](http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/lectcast_use_apply)

- ① デジタル顕微鏡 ② 光学式モーションキャプチャー装置
- ③ 3D スキャナー ④ 3D プリンター ⑤ ハイスピードカメラ
- ⑥ 視線追尾装置 ⑦ 360度VRカメラ ⑧ 講義収録配信システム

全学FD「電子教材著作権」講習会のご案内

伊都 5月13日(月) 10:30 - 12:00 中央図書館 講習会スペース

馬出 5月13日(月) 17:30 - 19:00 総合研究棟1階104セミナー室

伊都と馬出キャンパスにて「電子教材著作権」講習会を開催いたします。平成30年5月18日に著作権法一部改正がなされました。これを施行するための制度の整備状況等も含めてご説明いたします。奮ってご参加下さい。

\*対象は本学に在籍する全教職員、大学院生および学部学生 お申込みは本センタートップページをご覧ください。 <http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/>

